

# 消防指令システムの高度化等に係る対策【総務省】

## 施策概要

消防指令システムと外部システムとの連携のためのデータの出入り口(標準インターフェイス)の構築

## 効果

119番通報時に画像や動画などの情報が受理できるようになるとともに、消防本部間のデータ連携が強化され、事案対処能力が向上

総務省消防庁

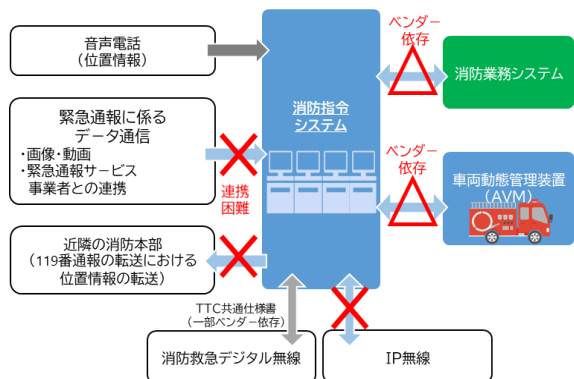
総務省消防庁、全国各地の消防本部

消防指令システムの高度化

## 全国的な対策と効果

### 対策前

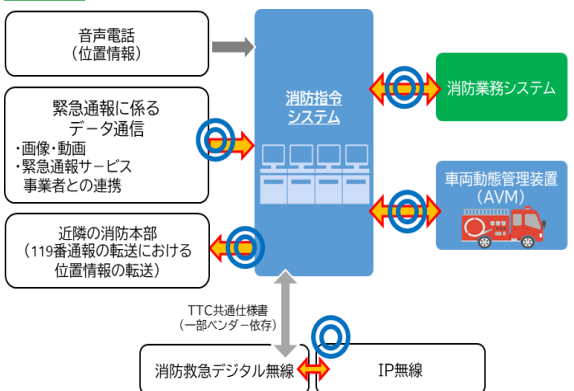
### 従来の消防指令システム



従来の消防指令システムは、その接続部分には標準的なインターフェイスがなく、最新の技術を容易に取り入れることが難しい。

### 対策後

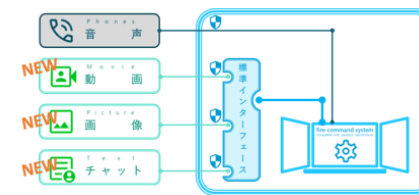
### 対策後の消防指令システム



適切に標準インターフェイスの仕様を定めることで、最新技術が取り入れやすくなるとともに、データ連携等がよりスムーズになる。

## 消防指令システムの高度化

### 1 119番通報時に音声以外の情報が受理可能に



消防指令センターの風景 写真:ちば消防共同指令センター

### 2 データ連携が容易に



消防指令システム 指令台の構成 写真:岡崎幸田消防指令センター

- 119番通報時に画像や動画などの情報を受理可能とすることで、通報時に得られる情報が現在よりも多くなり**情報収集能力が向上**
- 人命救助等に必要な装備を現在よりもさらに適切に選択して現場に向かえるなど**事案対処能力が向上**
- 標準データ要件を備えることで、広域災害等において他本部との車両の位置情報等についてデータ連携を可能とすることで、情報共有体制が強化され、**効果的な消防・救急・救助に寄与**

## 事業の背景

大規模災害に備え、情報収集能力の向上や情報共有体制の強化が必要となりますが、その要である消防指令システムは、従来、各消防本部が独自で導入しており、その仕様も異なりました。119番通報は、音声通話が主流ですが、画像などの情報も付加的に扱いたいという消防本部からのニーズがあること、また、被災した地域の消防本部が所持している活動方針等の決定に資する重要情報が、他の本部から来た応援部隊に共有ができないなどの課題がありました。

## 事業の内容

119番通報を受け付け、部隊を出动させるための機能を持つ消防指令システムについて、①119番通報時に画像や動画などの情報を受理可能とする、②データ連携等を可能とするためのデータ要件の統一、の2点を実施します。

### ■ 予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
-	3億円	1億円
R6	R7	累計
-	-	4億円

### ■ 目標達成の見通し



(1) 1 人命・財産の被害最小化  
激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(2) 交通・ライフラインの維持  
インフラの老朽化対策

(1) 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進  
災害関連情報の高度化